

平成20年第1回定例会 代表質問質問事項・答弁の要旨

2月22日に市長から述べられた施政方針に対し、24日に各会派を代表して代表質問が行われ、その質問事項及び答弁の要旨について、会派がまとめたものを、一定のスペース内で様式は自由に掲載しています。

公明党

木島 崇

行政改革の努力を続け 市民サービスの向上を

〈財政問題〉20年度予算では基金から約25億円の充当。将来の財政フレームに影響はないのか。
市長 努力を継続し慎重な財政運営を進めたい。
〈行政改革〉達成見込みの職員100人削減計画の努力を評価。今後の新たな方針を示すべき。
市長 市民サービスを向上させながら財政負担を軽減していく方策を検討していきたい。
〈人材育成〉職員の意識改革のために「トヨタのカイゼン式」などの民間企業の手法を学ぶべき。
市長 市民の視点に立った職員を育成するために民間手法の優れた点も参考にしていきたい。
〈国分寺駅北口再開発〉25年度完成への決意と、現段階での経済的な波及効果の視点はあるのか。
市長 市にとって40年来の課題。引くことはできない。試算(費用便益比分析)では大きな波及効果の見込み予測。計画に基づき着実に進める。
〈児童福祉〉わが党から強く要望していた妊婦健康診査の受診回数5回への公費拡大を評価。
推進するにあたっての市長の所見を。
市長 子どもが大事にされる世の中をつくって

いきたい。若い人たちにぜひ活用してほしい。
〈障害者福祉〉設置が遅れているJR国分寺駅と西国分寺駅のエレベーター、エスカレーターは。
市長 国分寺駅は5月より着工し20年度内、西国分寺駅は22年度内に供用開始の予定。
〈環境問題〉国分寺崖線の湧水を守る上で、雨水浸透ますの設置推進は重要。小金井市は世界一の設置率と聞く。市の今後の方針は。
市長 市としての推進に併せて、地下水流域の他市とも広域的にネットワークを築いていく。
〈庁舎問題〉韓国新大統領に就任した李明博氏はソウル市長時に高速道路に埋れていた河川を清流に復元する際、関係者に対して約4000回もの説明会を行ない、この大事業を成し得たと聞く。市においてもプロセスを踏まえた丁寧な検討を。
市長 慎重に対応し十分な説明会を行い、市民の皆様方の理解を得ながら進めてまいりたい。他に、●第四次長期総合計画(初年度の総括) ●高金利債(更なる対応を) ●特別支援教育(こどもの発達センターつくしんぼの果たす役割)、 ●高齢者福祉(介護予防について) ●就労支援(市方針実現へ向けて) ●交通安全対策(スクールゾーン等) ●防災危機管理(防災教育の重要性) ●市HP(情報提供への意識改革) ●図書館(近隣市との相互交流の可能性)について質問しました。

自由民主党市議団

新海 栄一

北口再開発の計画決定 実現を高く評価する

3月7日に国分寺駅北口再開発事業の都市計画決定・告示がなされた。国・都を含めた諸課題を解決し、告示に至ったことを高く評価する。
問 北口再開発事業の20年度の予定について。
市長 第一はご協力いただく権利者の皆様との権利変換に向けての合意形成。第二に市民参加に基づいた駅前広場等の公共施設の基本設計。第三に事業協力者の設定。第四に再開発ビルの床構成、管理運営についての精査と、それを基とした施設建築物の基本設計を考えている。
問 3・2・8号線整備計画の進捗状況について。
市長 平成19年11月に事業認可を受け、用地取得に向けた物件調査中。また沿道のまちづくり協議会及び各ブロックごとの検討会も実施中。
問 国分寺街道の今後の整備計画は。
市長 東京都に強く要請し、平成27年度までに整備着手していく路線に位置づけられた。3・2・8号線の進捗状況を勘案しながら着手時期を決めたいとの東京都の意向をうかがっている。
問 市長の努力によって3・4・6号線の西武多摩湖線踏切の拡幅は完了した。残る国分寺線の立体交差事業の現状と現在の踏切の存続は可能か。
市長 今年度、立体交差と府中街道までの詳細設計を実施する。現道踏切については関係機関と協議していく必要があると考えている。
問 建築確認事務を国分寺市で行なえる特定行政庁の開設準備が進んでいる。今後の課題は。
市長 現在東京都から職員を派遣してもらっているが、今後建築職の経験者採用、建築主事資

格者の育成、建築職職員の資質の向上をはかり建築行政、都市計画、まちづくり行政、再開発など各分野で活躍できる人材育成に努めたい。
問 報道によると市から逮捕者が出た。4年前は議員が逮捕されたが今回は職員とのこと。詳細と今後の対応、処分について聞きたい。
教育長 栄養士が偽計業務妨害で逮捕された。市民の皆様、子供たちにもお詫び申し上げます。捜査の進捗を待ち、厳正に対処してまいりたい。
問 小金井市のごみ問題について、小金井市民と議会の一部には未だに他人事のように緊迫感が無い。国分寺市との覚書期間内に決定しない場合は小金井市のごみ受入れを止めるのか。
市長 行政同士の信頼関係に基づいて覚書を締結しているので、実現されるものと考えている。万一、実現されない場合は、厳しい判断となる。

無会派・新和会

いとう 太郎

いままでの星野市長の業績と 行財政改革

Q) 市長は日頃議会から厳しい指摘を受けていますが、違う観点から市長の業績を評価しますと、市の正規職員100名の削減・北口再開発は今年度から権利変換に入ります。その他にも西国分寺の再開発を終了させ、ごみの民間収集・

会派が 変更になりました

変更前

民主市民クラブ：
興津秀憲、三葛敦志、星 文明

第1回定例会後、下記のとおり会派が変更になりました。

変更後

無会派・市民クラブ：星 文明
無会派・民主党：興津秀憲
無会派・民主党国分寺クラブ：三葛敦志

日本共産党国分寺市議団

やなぎ 孝義

税金の使い方は 市民生活優先に

〈市民のくらしの実態をどう見ているのか〉
問 施政方針では、市民生活がどのような実態にあるのかについての分析が欠けている。市長はどのように認識をしているのか。
市長 就労支援策や低所得者対策は講じているので、それを評価してほしい。
問 市民生活の実態について、市長の根本認識に関わる問題だ。現実に福祉の予算は最低になってきている。そこを認識するべきだ。
〈予算の一律削減はやめるべきだ〉
問 市民生活のため必要な経費を一律に削減対象にすることは、住民福祉の向上を第一とする自治体として誤りではないか。
市長 各部・課が自主性、政策形成能力を持ってほしいと思ってやっている。
〈市の借金を少なくする対策を〉
問 財政運営で重要なのは、新たな借金を極力増やさないことと、高い金利の借金を借り替えることで金利負担を少なくすることだ。これにどう取り組むか。
市長 赤字地方債は、借入れをしないという判断をしている。高金利債の借り替えは、気持ちを新たにがんばっていく。

〈国分寺駅北口再開発について〉
問 国分寺駅北口のまちづくりは、安全(駅利用者の安全確保と防災上の安全)・确实(事業成立の确实性)・有利(地権者の営業確保と商業振興、財政の節約)という観点で、住みやすく使いやすい駅前になるよう進めるべきだ。市長の考えは。
市長 「安全・确实・有利」に進めるというのは、同じ考えである。

〈公立保育園の廃止方針は撤回を〉
問 耐震危険性発覚に便乗して、ひかり保育園を民設民営化する市長方針は、公立保育園の廃止を進めるものであり、認められない。市の長期計画にも示されていない民設民営化方針は、撤回するべきだ。
市長 公設公営に劣らない実態も民間保育園にある。財政負担軽減のためにも、民営化方針を改める状況にはない。
※この他、大型事業のなかのムダづかい是正、特定行政庁や市庁舎建設に関わる問題、スロープ設置による国分寺駅のバリアフリー化などについて質問しました。

小児夜間救急・小児の医療費を未就学児まで拡充、中学校給食の実施など40数年来、市が抱えてきた課題を解決もしくは目途をつけてきました。今後も予算措置が必要な課題が山積みです。日頃市長は「民間でやれることは民間に」とおっしゃっていますが、更なる行財政改革が必要と考えていますが、市長の考えを伺います。
市長 今までは退職者不補充で対応してきましたが、結果的には嘱託職員の増加を招きました。今後は様々な方法でさらに削減を検討したい。